



**-アクセスコントローラー（顔認証端末） -
PC管理ソフト_ユーザー登録 簡易マニュアル**

▼PC管理ソフト : Easy-VMS

バージョン : V1.003.0000004.0, Build Date: 2024-08-21



はじめに) 作業前の前提条件とケースの選択

- PC管理ソフト [Eazy-VMS] へ対象のアクセスコントローラーが登録済みであり、
[オンラインステータス] が① [●オンライン] 状態であることを確認し、以下のケースから選択のうえ設定手順へ進んでください。

No.	名前	IP	装置タイプ	デバイスモデル	ポート	チャンネル数	オンラインステータス	SN	操作
1	192.168.1.108	192.168.1.108	アクセスコントローラー	ASC-7212TS	37777	2/0/2/2	● オンライン		✎ ⚙️ ↗️ 🗑️

ケース	ページ
① 顔認証端末にユーザーが 未登録 で、 管理ソフトから 一人ずつ ユーザーの初回登録/追加/削除を行う場合	➤ 初回登録 … P.3~P.6 ➤ 追加登録 … P.7 ➤ 削除 … P.8~P.9
② 顔認証端末にユーザーが 未登録 で、 管理ソフトから 一括 でユーザーの初回登録を行う場合 ※パスワードは 一括登録不可	P.10~P.12



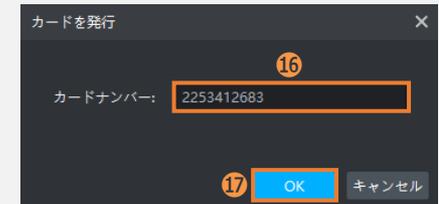
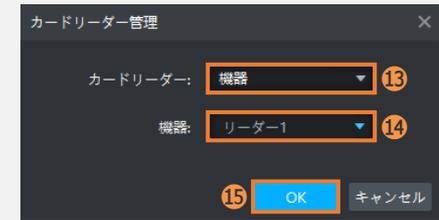
ケース①_手順1) 管理ソフトへユーザー情報を登録

※運用する認証方法に合わせて [顔写真/パスワード/カード] を登録します



※1 カードナンバーを自動で読み取る場合の手順

- 12 [設定] をクリックし、13 [カードリーダー] から [機器] を選択 >
- 14 [機器] から対象の顔認証端末 > ドア > リーダーの順に選択 >
- 15 [OK] > 16 [追加] をクリック > 顔認証端末にカードをかざす
- 16 [カードナンバー] が読み込まれ反映 > 17 [OK]



Step 1 ①[アクセスソリューション] > ②[人物管理] > ③[従業員の管理者] > ④[追加] > ⑤[基本情報]を選択

Step 2 ⑥[ユーザーID]と⑦[名前]を入力 > ⑧[画像アップロード]から顔写真をアップロード ※ > ⑨[追加]からパスワードを追加 ※

Step 3 ⑩[追加]からカードナンバーを追加 ※1 > ⑪続けてユーザー追加は[さらに追加]、終了は[終了]をクリックします。 ▶次ページへ



ケース①_手順2) 追加したユーザー情報の確認とエリア・権限設定

写真	ユーザーID	名前	ユーザー種別	部門	認証方法	操作
	1	びよかめ太郎	一般ユーザー	NSK	パスワード	編集 削除 凍結
	2	びよかめ花子	一般ユーザー	NSK	パスワード	編集 削除 凍結

3 認証方法



4 操作



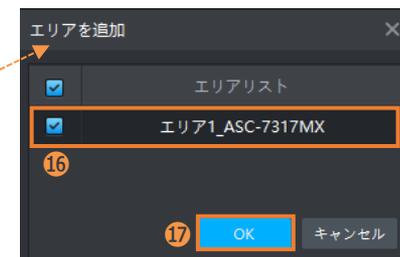
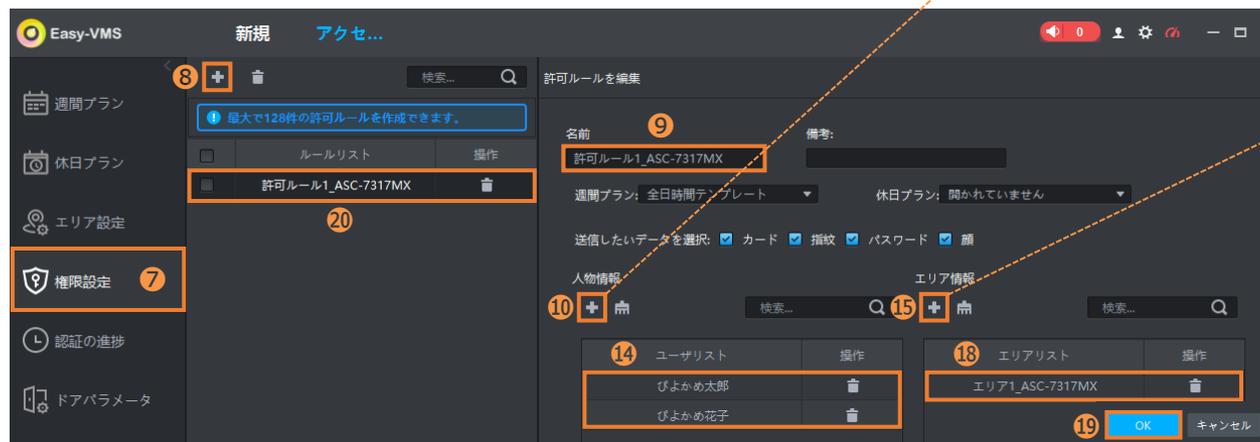
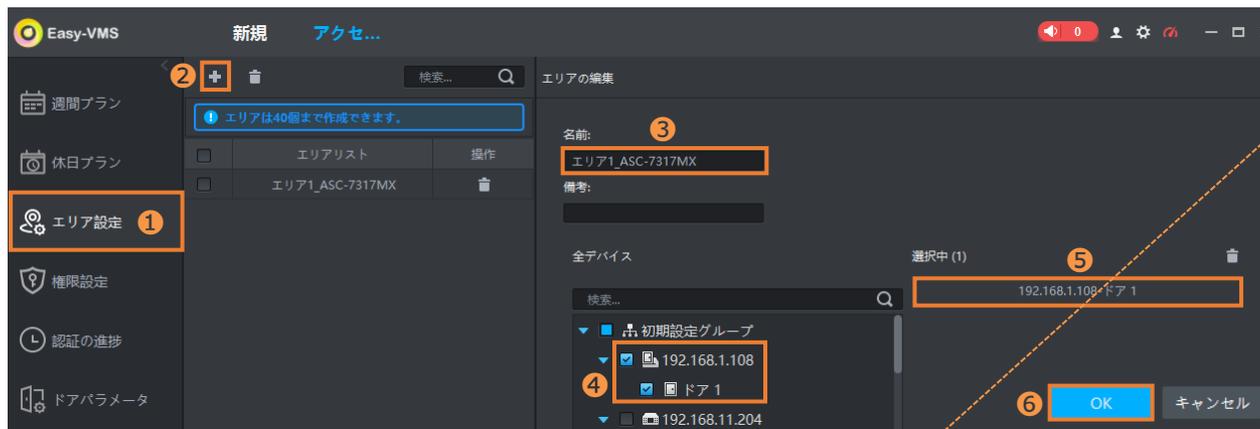
Step 4 ①追加したユーザー情報が表示され②で登録件数、③で登録した認証方法を確認できます。必要に応じて④[操作]で編集を行います。

Step 5 ⑤[新規] > ⑥[アクセスソリューション] > ⑦[アクセス設定]をクリックし、エリア・権限設定へ進みます。 ▶次ページへ



ケース①_手順3) エリア・権限設定

- エリア設定：顔認証端末を指します
- 権限設定：顔認証端末に反映させる人物情報・エリア等のルールを指します



Step 6 ①[エリア設定] > ②+ をクリック > ③エリア名を任意入力 > ④対象の端末を選択 > ⑤[選択中]に反映されたことを確認し、⑥[OK]

Step 7 ⑦[権限設定] > ⑧+ をクリック > ⑨ルール名を任意入力 > ⑩[人物情報] + をクリック > ⑪[ユーザー]を選択 > ⑫追加するユーザーを選択し、⑬[OK]

Step 8 ⑭[ユーザーリスト]に追加されたことを確認 > ⑮[エリア情報] + をクリック > ⑯対象のエリア(端末)を選択し、⑰[OK]

Step 9 ⑱[エリアリスト]に追加されたことを確認し、⑲[OK] > 同期 開始 & ⑳[ルールリスト]へ追加され、顔認証端末へ反映されます。 ▶次ページへ



ケース①_手順4) 反映結果の確認

許可ルール	チャンネル名	進捗度	ステータス	発行結果	操作
許可ルール1_ASC-731...	192.168.1.108	2/2	送信されました。	成功: 2, 失敗: 0	3

Step 10 ①[認証の進捗] > ②反映結果を確認し、結果に失敗がある場合は③[操作] をクリックしエラー詳細を確認します。

Step 11 顔認証端末側で登録されていることを確認し完了です。

以降、ユーザー情報を顔認証端末へ追加/削除する場合は次ページからの手順を参照してください。

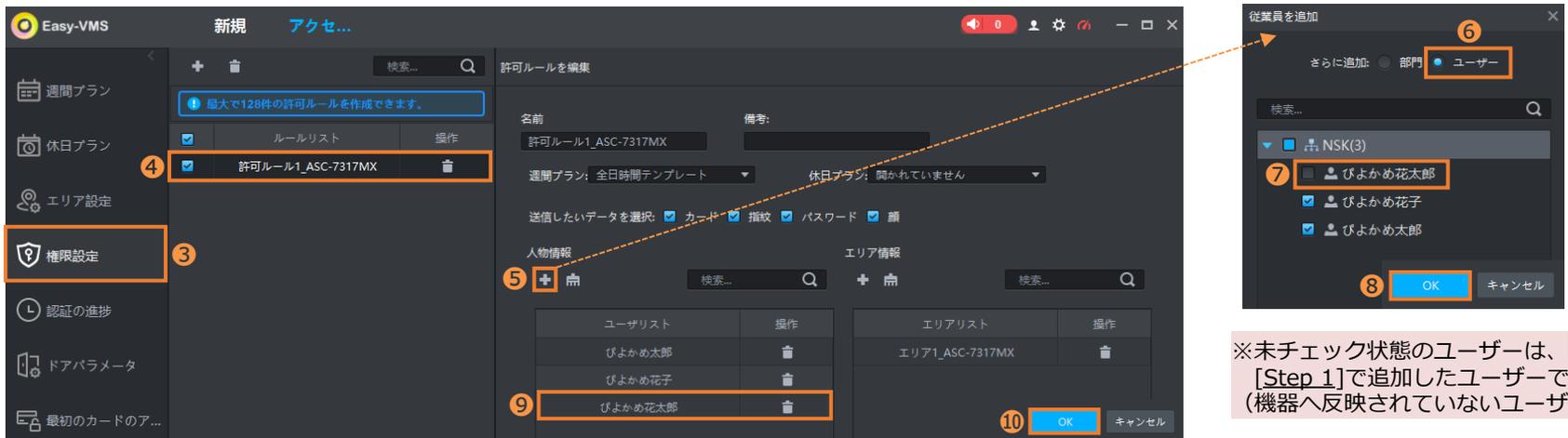


ケース①_手順5) ユーザー追加の方法



Step 1 P.3 [ケース1_手順1 Step1~Step3]を実施し、ソフトへ追加ユーザーを登録します。

Step 2 ①[アクセスソリューション] > ②[アクセス設定]をクリック



※未チェック状態のユーザーは、
[Step 1]で追加したユーザーです。
(機器へ反映されていないユーザー)

Step 3 ③[権限設定] > ④[許可ルール]に > ⑤[人物情報] **+** をクリック > ⑥[ユーザー]を選択 > ⑦追加したユーザーに を入れ ※、⑧[OK]

Step 4 ⑨[ユーザーリスト]に追加されたことを確認し、⑩[OK] > 同期  が開始され、顔認証端末へ反映されます。

Step 5 P.6 [ケース1_手順4 反映結果の確認]でステータスと結果の確認および、顔認証端末側でも確認し完了です。



ケース①_手順6) ユーザー削除の方法

- ユーザー削除方法は下記の2通りがあります。
 1. データベースの[人物管理]から削除
 2. データベースには残し、顔認証端末毎に削除（複数の顔認証端末毎に登録ユーザーが異なる場合）

1. データベースの[人物管理]から削除

The screenshot shows the Easy-VMS interface. The top navigation bar includes 'Easy-VMS' and '新規' (New). The main area displays several management options: 'アクセスソリューション' (Access Solution), 'アクセスマネージャー' (Access Manager), '人物管理' (User Management), 'アクセス設定' (Access Settings), and 'ASC録画EX' (ASC Recording EX). The '人物管理' section is highlighted with a red box and a '2' label. Below it, the '従業員の管理者' (Employee Manager) option is highlighted with a red box and a '3' label. The '人物管理' table shows two users: 'びよかめ太郎' (User ID 1) and 'びよかめ花子' (User ID 2). The checkbox for 'びよかめ花子' is checked, highlighted with a red box and a '4' label. The '削除' (Delete) button is highlighted with a red box and a '5' label. A confirmation dialog box is shown with the text '本当にこの人員の全情報を削除しますか?' and two buttons: 'はい' (Yes) and 'いいえ' (No). The 'はい' button is highlighted with a red box and a '6' label.

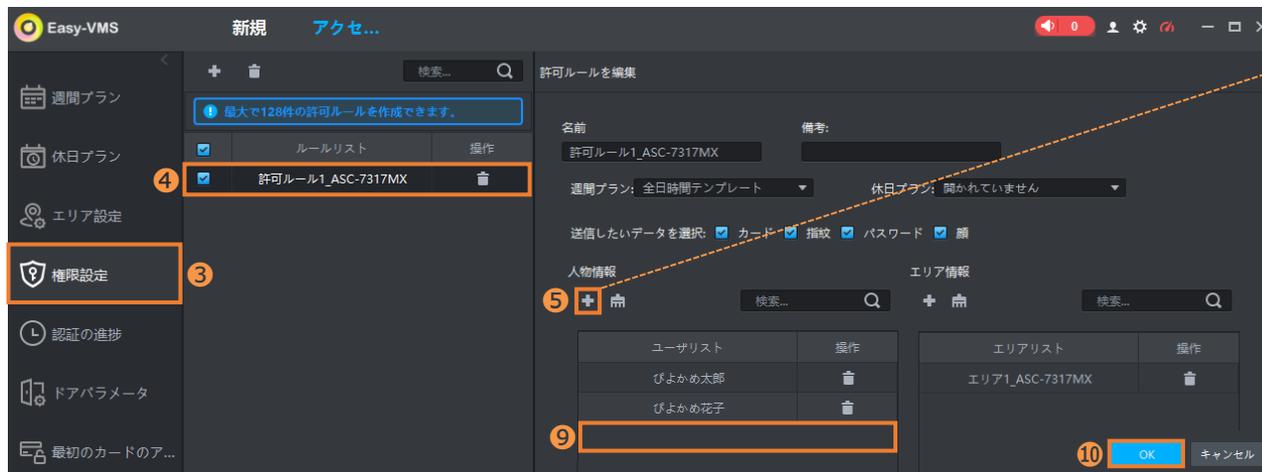
Step 1 ①[アクセスソリューション] > ②[人物管理] > ③[従業員の管理者] > ④削除したいユーザーに を入れ、⑤[削除] > プロンプト表示 ⑥[はい]

Step 2 管理ソフトの人物管理データベースから削除され、顔認証端末に即時反映されます。顔認証端末側で削除されていることを確認し完了です。



ケース①_手順7) ユーザー削除の方法

2. データベースには残し、顔認証端末毎に削除（複数の顔認証端末毎に登録ユーザーが異なる場合）



※チェック状態のユーザーは、登録済みのユーザーです。（機器へ反映されているユーザー）

- Step 1 ①[アクセソリューション] > ②[アクセス設定] > ③[権限設定] > ④[許可ルール]に > ⑤[人物情報] をクリック
- Step 2 ⑥[ユーザー]を選択 > ⑦削除したいユーザーの を外し ※、⑧[OK] > ⑨[ユーザリスト]から削除されたことを確認し、⑩[OK]
- Step 3 同期 が開始され、顔認証端末へ反映されます。
- Step 4 P.6 [ケース1_手順4 反映結果の確認]でステータスと結果の確認および、顔認証端末側でも確認し完了です。



ケース②_手順1) 人員リストテンプレートの取得

- 管理ソフトから一括登録用の「人員リストテンプレート」を取得します。



Step 1 ①[アクセスソリューション] > ②[人物管理] > ③[従業員の管理者] > ④[インポート] > プロンプト表示 ⑤[リストテンプレート作成]をクリック

Step 2 [人員リストテンプレート.xlsx]を任意のフォルダーへ保存します。 ▶次ページへ



ケース②_手順2) 人員リストの作成

- 運用する認証方法に合わせて「画像名（顔写真）」「カードナンバー」等の認証項目を入力してください。
- パスワードは一括登録不可です。（暗号化が必要なため）

	① A	② B	C	D	③ E
1	*ユーザーID	*名前	ユーザ種別	部門	カードナンバー-1
2	1	びよかめ太郎			2253412683
3					
4					

④ R
画像名
びよかめ太郎.jpg

名称は完全一致

認証用の顔写真データのファイル名
※写真イメージとサイズは上図参照

Step 3 *が表示されている①[ユーザーID], ②[名前]は登録必須項目のため、必ず入力してください。

Step 4 ③[カードナンバー], ④[画像名]は運用に合わせて入力します。 ※④[画像名]は顔写真データの名称と完全一致させてください

Step 5 作成した[人員リストテンプレート.xlsx]と[顔写真データ]を同一フォルダーへ格納します。 ※図1参照 ▶次ページへ





ケース②_手順3) 人員リストのインポート

- 作成した[人員リストテンプレート]を管理ソフトへインポートします。



9 認証方法



10 操作



Step 6 ①[アクセスソリューション] > ②[人物管理] > ③[従業員の管理者] > ④[インポート] > プロンプト表示 ⑤[人員リストをインポート]をクリック

Step 7 P.11 [ケース2_手順2]で作成した人員リストを選択 > プロンプトの内容を確認し、⑥[はい]をクリック

Step 8 ⑦追加したユーザー情報が表示され⑧で登録件数、⑨で登録した認証方法を確認できます。必要に応じて⑩[操作]で編集を行います。

Step 9 P4 [ケース1_手順2のStep 5~11]の手順を踏み、顔認証端末へ反映させて完了です。